

釧路市教育委員会 令和2年第23回7月定例会会議録

- 1 日時：令和2年7月28日（火）13時30分から14時10分まで
- 2 会場：釧路市教育委員会室
- 3 出席者  
岡部義孝教育長  
（教育委員）  
山口隆委員、松尾千穂委員、種村俊仁委員、小出美貴子委員  
（事務局）  
大坪学校教育部長、津田生涯学習部長、大山教育指導参事、  
江縁学校教育部次長、高嶋学校教育部次長、及川総務課長、  
小野施設計画主幹、富田総括指導主事、島スポーツ課長補佐、  
澤口生涯学習課長、安倍美術館長、佐藤博物館長、  
松本ふれあい主幹
- 4 議事録署名人 山口委員、松尾委員
- 5 傍聴人数 0人
- 6 提出案件

【公開案件】

議案第53号 令和3年度釧路北陽高等学校教科用図書採択について  
報告事項

- (1) 令和2年第3回釧路市議会7月臨時会の議決結果について
- (2) 令和2年第3回釧路市議会7月臨時会の審議内容について
- (3) 学校の現状について

## 7 会議内容

### 【公開案件】

議案第53号 令和3年度釧路北陽高等学校教科用図書採択について

(中谷事務長補佐)

令和3年度について、新たに採択する教科書は令和2年度と同じ採択内容である。

◎特に意見はなく、本議案は、原案のとおり承認された。

### 【公開案件】 報告事項

(1) 令和2年第3回釧路市議会7月臨時会の議決結果について

(及川総務課長)

総務課から、令和2年度第3回釧路市議会7月臨時会の議決結果について報告する。

先の臨時教育委員会においてご承認いただいた、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る令和2年度一般会計補正予算案である。内訳は、①学校の網戸の整備に係る「学校施設衛生環境整備費」、②学校再開に伴う感染症防止対策に係る「学校再開支援事業費」、③市民文化会館、生涯学習センターにおける「文化振興イベント開催支援事業費」の3点となっており、すべて原案どおり可決、承認された。

報告事項2については、引き続き、学校教育部長、生涯学習部長からご説明いただく。

(大坪学校教育部長)

私からは、令和2年第3回釧路市議会7月臨時会のうち、学校教育部に関わる質疑の概略を簡単に説明する。

公明党議員団 月田光明議員より、小中学校及び北陽高校の網戸整備に関し質問があった。既に予備費を流用し、発注しているものと今回補正予算で対応する新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画搭載予定のものと2回に分けて整備する。質問については既に発注済の施工完了の時期と今回の補正予算成立後の早期発注するための随意契約の選択の見解、早期整備の手法についてであり、私より、発注済みの網戸設置については契約上工期を11月末と決定しており8月上旬から順次設置していく予定である。補正予算の契約方法については、緊急を要するものの調達として随意契約が可能であるとの国の通知があることから、スピード感を持って取り組むため随意契約にて進めていく旨、お答えした。整備の手法については、取り付けの際に子ども達に影響が出ないよう土日の作業となるが、普段使用している教室の作業時は空き教室を利用するなど業者と学校の調整を行いながら、できる限り早い整備完了を目指したいとお答えした。

次に日本共産党議員団 工藤正志議員より、学校再開支援事業に関し、今臨時会への補正

提案に至った理由について質問があり、市長より、子ども達の感染症対策として機を逸さないよう、対策を行っていくために提案した旨、お答えした。また今回の事業費に非接触型体温計の購入が含まれているか質問があり、私から児童生徒の健康管理は登校前に検温し学校に報告することになっており、購入については各学校の意向を踏まえながら検討していく旨、お答えした。

(津田生涯学習部長)

私からは、生涯学習部に関わる和2年7月臨時会質疑の概略を説明する。

公明党議員団 月田光明議員より、文化振興イベント開催支援事業について、文化会館、まなぼっこのホールを利用する文化振興イベントについて、その使用料を助成することは是とするが、助成期間は令和3年2月までとしている、それ以後のイベント開催を考えると、コロナ禍前の収容率に戻るまでの対策について、直ちに検討に入る必要があるのではないかとの質問があった。教育長より、地方創生交付金を活用したことから、令和3年2月までの対応とした、今後については、地域における感染状況の推移を見極めたくて、地元の文化団体の皆さんの声もお聞きしながら教育委員会としてどのような対応が可能なのか、十分検討してまいりたい旨、お答えした。

◎これらの報告について、各委員から次のとおり発言あり。

(山口委員)

網戸の設置というのは新型コロナウイルス感染症対策として換気するためということか。

(大坪学校教育部長)

その通りである。

(山口委員)

冬も換気を行わなくてはならない。暖房費も検討が必要である。

(大坪学校教育部長)

換気と暖房を同時に行うことになるが、感染防止対策に努めていく。

#### 【公開案件】 報告事項

##### (3) 学校の現状について

(大山教育指導参事)

7月の定例校長会議では、最初に教育長から新型コロナウイルス関連対応のお礼と補正予算による感染予防対策と学習保障の予算について、GIGAスクールの予算についてのお願いがあった。

次に、総務課から「GIGAスクール」に関わる説明と「感染対策・学習保障」に関わる

予算の説明があった。

スポーツ課からは「学校開放の再開」についてのお願いがあった。

私からは2点「全国学力・学習状況調査」と「網戸の設置」について説明をした。「全国学力・学習状況調査」は全国一斉の実施は中止になったが、問題用紙が配付されたことから各学校で活用をお願いすることにした。

全国調査が中止になったことから全国平均正答率との比較ができないなど活用には制限がある。しかし、市教委では、自校の授業改善や学習習慣等の実態把握に少しでも役立てることができるよう道教委が示した活用例の中から「①問題冊子を教育課程内で一斉に活用し、自校採点で学習内容の定着状況を把握する」を選択した。

自校採点になるため従来の個人票も配布できないが、各学校で採点后に解答の解説などをお願いしている。

最後に「網戸の設置」についてお願いしている。

◎この報告について、各委員から次のとおり発言あり。

(山口委員)

全国学力・学習状況調査についてだが、調査が行われた当初は地域の過度な競争が懸念された。本来の目的はP D C Aサイクルに則り、学習状況検証のための客観的なデータを得る、授業改善に結び付けることであったと思う。現在、やはり競争がクローズアップされ、対応に汲々としている状況がここ数年続いているような気がしている。今回、「全国学力・学習状況調査」の全国一斉の実施が中止となったことで、本来の目的に立ち返る機会になったと思うので、各学校で有効に活用してほしい。

道教委より来年度の高校入試に関わって、出題範囲が変更になったとのことだが、入試に関係ないからといって学習しないというように各学校、教科担任ごとに短絡的に判断しないで確実に身につけておかなければならない事はしっかり教えてほしい。

(大山教育指導参事)

学力の検証改善に関しては、12月の釧路市標準学力検査をもって進めていきたい。

高校入試の出題範囲が狭くなったことについては、指導しなくてもいいということではないので校長会において中学校の校長先生達にしっかりお願いしたい。

(種村委員)

中学校の授業の進み具合に関して、去年よりかなり早い学校がある。第2波等を想定しているということも聞いたがどうなのか。

(富田総括指導主事)

現在の首都圏の状況から、第2波第3波を警戒して、今できることをできるだけやろうという現場の意識はある。確かに焦って進みすぎているということも耳にするので、行き過ぎている場合は戻って重要な点を復習するなどしっかり指導を行うようお願いしている。

(大山教育指導参事)

これまでにない教育課程の変更であり、本来1学期で行う予定であった理科の実験、社会科見学が行えず2学期に延期されている状況である。特に国語、数学については前倒しで進んでいる。先生方には早く終わった場合は戻って学び直しを行い、学力を付けていくことが必要であること、12月の釧路市標準学力検査に照準を合わせ、結果に結び付くよう8月の校長会でお話したい。

(山口委員)

行き過ぎたら戻って学び直しをする以外にないと思う。確かな学力を身に付けさせることは見失わないようにしてほしい。

(松尾委員)

学校開放について聞きたい。

(工藤生涯学習部次長)

9月1日より感染症対策を講じ開始したい。学校への状況調査や調整会議を8月に行うため、教頭会、校長会にてお願いしたものである。

(松尾委員)

団体開放も地域開放も同じか。

(工藤生涯学習部次長)

団体開放、地域開放についても9月1日を目途に開放したい。

(松尾委員)

学校によって違いがでることはないか。

(工藤生涯学習部次長)

学校の行事もあるため、学校と調整を行いながら進めるが、一斉に開始予定である。

(松尾委員)

消毒は利用者が行うのか。

(工藤生涯学習部次長)

消毒を行う箇所のチェックリストを作成し、団体が持ち寄る消毒用品で行う。消毒液が手に入らないということであればスポーツ課に一定量確保しているので取りに来ていただく。感染経路を追えるよう、団体ごとに当日利用した方の名簿を作成し保管いただき、保健所の要請があれば提出していただく。

(小出委員)

全国学力・学習状況調査について、結果を家庭に知らせることはないのか。

(大山教育指導参事)

採点結果については学校より答案を返す形で各家庭にお知らせされる。